

(7)職場環境等要件【処遇改善加算Ⅰ～Ⅳ】令和7年度計画

ホームヘルパーステーションこが

区分	内容	
入職促進に向けた取組	済	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
	済	③他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築(採用の実績でも可)
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	済	⑤働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
	予定	⑧上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保
両立支援 多様な働きの推進	予定	⑪有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標(付与日数のうち70%以上を取得)を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけを行っている
	予定	⑫有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当制等により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている
腰痛を含む 心身の健康管理	済	⑭短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
	済	⑯事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
生産性向上のための取組	予定	⑯現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等)を実施している
	済	⑰業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている
	済	⑱介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。)、情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入
やりがい 働きがいの醸成	予定	⑲利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
	予定	⑳ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供